



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

## 第8回 日本安全性薬理研究会 学術年会 プログラム

<1日目> 2017年2月10日(金曜日)

10:00~16:20 ポスター発表展示 <アネックス セイホクギャラリー>

9:50~10:00 開会挨拶 <弥生講堂 一条ホール>

第8回学術年会会長 吉永 貴志 (エーザイ株式会社)

10:00~10:45 特別講演 <弥生講堂 一条ホール>

座長: 吉永 貴志 (エーザイ株式会社)

「TQT 試験の代替を意図した初期臨床試験における Intensive QT 評価戦略」

安田 早苗 (エーザイ株式会社 メディソン開発センター 日本臨床薬理室)

10:45~12:15 ワークショップ <弥生講堂 一条ホール>

「安全性薬理研究会分科会報告 (J-ICET, iSmart)」

座長: 金納 明宏 (株式会社薬物安全性試験センター), 久保 多恵子 (大日本住友製薬株式会社)

1. テレメトリー法による心血管系評価向上に関する日本の活動 (J-ICET) \_心電図チーム:  
早期臨床 QT 評価を見据えたサルにおける薬物誘発性の不整脈源性評価の提案

小松 竜一 (中外製薬株式会社)

2. テレメトリー法による心血管系評価向上に関する日本の活動 (J-ICET) \_血圧/心拍チーム:  
生理的変動範囲を考慮した非げっ歯類の有望な血行動態評価基準の確立

香川 俊樹 (田辺三菱製薬株式会社)

3. iSmart: 薬剤誘発性不整脈リスク予測のための in silico 研究

朝倉 圭一 (日本新薬株式会社)

12:30~13:30 ランチョンセミナー <農学部 1号館 8番教室>

「質量分析を用いた新規な神経系の単一細胞レベルでの安全性評価技術」

澤田 誠 (名古屋大学 環境医学研究所 脳機能分野)

(コスモバイオ株式会社 主催)

14:00~14:40 Flush talk (ポスター1分間紹介) <弥生講堂 一条ホール>

(ポスター発表者のみなさまに、発表内容を1分間でご紹介いただきます)



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

15:30～16:20 ポスター発表コアタイム (奇数 No.) <アネックス セイホクギャラリー>

16:40～17:25 海外招待講演 <弥生講堂 一条ホール>

座長：澤田 光平 (エーザイ株式会社)

「CNS Safety Pharmacology: Current Trends and Future Directions」

Simon Authier (CiToxLAB)

17:25～17:55 海外招待講演 <弥生講堂 一条ホール>

座長：安東 賢太郎 (東邦大学 医学部 薬理学講座)

「Safety Pharmacology: Reflecting on the Past and looking forward to the Challenges of the Future」

Alan S. Bass (Safety Assessment and Laboratory Animal Resources, MRL, Merck & Co., Inc.)

18:30～ 懇親会 <山上会館本館 1F>

< 2 日目 > 2016 年 2 月 11 日 (土曜日)

8:00～14:20 ポスター発表展示 <アネックス セイホクギャラリー>

9:00～11:00 シンポジウム 1 「中枢神経系」 <弥生講堂 一条ホール>

「臨床における中枢性副作用予測へのチャレンジ」

座長：林 誠治 (日本新薬株式会社), 出口 芳樹 (株式会社新日本科学)

1. てんかん様神経活動の画像判別

池谷 裕二 (東京大学・薬学部・薬品作用学)

2. 臨床試験で認められた中枢神経毒性に関するリバーシブル・トランスレーショナルリサーチの事例

北山 哲也 (協和発酵キリン株式会社 研究開発本部)

3. CNS 創薬を支援する疾患モデルの開発

橋本 均 (大阪大学・薬学研究科・神経薬理学分野)

11:50～12:40 ポスター発表コアタイム (偶数 No.) <アネックス セイホクギャラリー>



# 日本安全性薬理研究会

Japanese Safety Pharmacology Society

**13:00～14:00** ランチョンセミナー <農学部 1号館 8番教室>

「Adult human ex vivo cardiac models for preclinical safety assessment」

Andre Ghetti (AnaBios Corporation)

(AnaBios Corporation 主催)

**14:20～16:05** シンポジウム2「循環器, 他」 <弥生講堂 一条ホール>

「臨床における副作用回避へのチャレンジ」

座長：尾崎 晴茂 (武田薬品工業株式会社), 千葉 克芳 (第一三共株式会社)

1. In vitro における心筋細胞収縮性評価の現状と可能性

早川 智広 (ソニー株式会社 iP&S セクター メディカル事業ユニット LS 事業部)

2. 統合的心血管リスク評価のためのフレームワーク：過去・現在・未来

千葉 克芳 (第一三共株式会社 研究開発本部 安全性研究所)

3. システム薬理学に基づいた薬物副作用の統合的予測法

鈴木 洋史 (東京大学・医学部附属病院・薬剤部)

**16:05～17:00** 安全性薬理 Q&A <弥生講堂 一条ホール>

ファシリテーター：

葛西 智恵子 (アステラス製薬株式会社), 横山 浩史 (日本化薬株式会社)

**17:00～** 閉会 <弥生講堂 一条ホール>

JSPS 優秀発表賞表彰式 選考委員長 吉永 貴志 (エーザイ株式会社)

閉会挨拶 9回学術年会会長 安藤 博之 (小野薬品株式会社)

以上